



■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)柏市風早1丁目物流センター計画	階数	地上4F
建設地	柏市風早一丁目10番3、10番13	構造	RC造
用途地域	準工業地域、工業専用地域、法22条区域	平均居住人員	255 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2024年5月 竣工	評価の実施日	2024年5月14日
敷地面積	6,034 m ²	作成者	株式会社長谷工コーポレーション 金巻浩二
建築面積	3,344 m ²	確認日	2024年5月14日
延床面積	13,052 m ²	確認者	株式会社長谷工コーポレーション 金巻浩二



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.6 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★	標準計算 30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★ ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.7	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.5
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.2	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.5	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
緑地を設けることにより、良好な景観を形成している。また、ノンフロン断熱材を採用するなど、汚染物質含有材料の使用を回避している。	-	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
-	階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせている。	防犯カメラの設置など防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	OAフロアを採用するなど、部材の再利用可能性向上への取り組みをしている。	広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



評価結果

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要

建物名称 (仮称)柏市風早1丁目物流センター計画	建築物の環境効率 (BEEランク)	A	★★★★☆
--------------------------	-------------------	---	-------

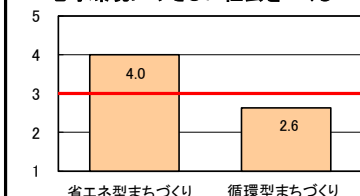
2 重点項目への取組み度

重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.3 / 5.0	ふつう
K2 うるおいのある景観をつくる	2.5 / 5.0	がんばろう
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.0 / 5.0	ふつう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上 ふつう 3点以上 がんばろう 3点未満	

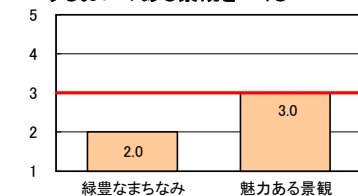
3. 中項目の評価 (バーチャート)

K: 柏市の重点項目

K1 地球環境にやさしい社会をつくる



K2 うるおいのある景観をつくる



K3 安全で健康な生活環境をつくる



4. 設計上の配慮事項

K1 地球環境にやさしい社会をつくる

・断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する

・廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する

スコアシート

1. 省エネ型まちづくり	
1.1 建物の熱負荷抑制 (LR1-1)	スコア 5.0
1.2 自然エネルギーの利用 (LR1-2)	スコア 3.0
1.3 設備システムの高効率化 (LR1-3)	スコア 5.0
1.4 効率的な運用 (LR1-4)	スコア 2.0
2. 循環型まちづくり	
2.1 雨水利用・雑排水再利用 (LR2-1.1)	スコア 3.0
2.2 雨水排水負荷抑制 (LR3-2.3.1)	スコア 3.0
2.3 非再生性資源の使用量削減 (LR2-2)	スコア 3.5
2.4 廃棄物処理負荷抑制 (LR3-2.3.4)	スコア 1.0

K2 うるおいのある景観をつくる

・緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する

・緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する

スコアシート

1. 緑豊かなまちなみ	
1.1 生物資源の保全と創出 (Q3-1)	スコア 2.0
2. 魅力ある景観	
2.1 まちなみ・景観への配慮 (Q3-2)	スコア 3.0
2.2 水空間の創出	設置の有無 -
2.3 道路沿いの緑化	緑視率の確保 -

K3 安全で健康な生活環境をつくる

・バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する

スコアシート

1. 健康な暮らし	
1.1 空気質環境 (Q1-4)	スコア 対象外
1.2 バリアフリー計画 (Q2-1.1.3)	スコア 対象外
2. 安全な暮らし	
2.1 耐震・免震 (Q2-2.1)	スコア 3.0
2.2 防犯対策	防犯性の配慮 -